

五條

重要伝統的建造物群保存地区である五條新町のまちなみと吉野川の景観が広がる地区

整備のコンセプト:

歴史的まちなみと水辺の魅力向上

◆植栽景観の現状の課題

- 五條新町は重要伝統的建造物群保存地区に指定されており、良好な景観が保全されている。
- 新しくインターチェンジが設置されたが、彩りに乏しい。
- 吉野川河川敷では、丁寧な植栽管理が実施されているが、一部では支障木による視距障害や彩りの不足が見られる。

課題解決への主な対応

- 彩り植栽や花壇等の充実
- 植栽の剪定等の恒常的な適正管理による眺望景観の向上

【今後の連携方策】 一部、民地の植栽管理が望ましい箇所もあり、地域と一体となった植栽景観の向上に向けた取り組み。

◆エリアの特徴的な景観



新町通り中ほど



吉野川

□五條IC周辺

短期 ウェルカムゾーンに季節の花木等を植栽し、彩りの付与を図る

□五條新町周辺

長期 ハングングバスケットやプランター等の設置推進を行い、五條新町地区の魅力向上を図ることが望ましい

□吉野川周辺

長期 堤防のり面裏表に季節にあった草花の植栽等を行い、吉野川河川敷のやすらぎ空間の充実を図ることが望ましい

イメージ図

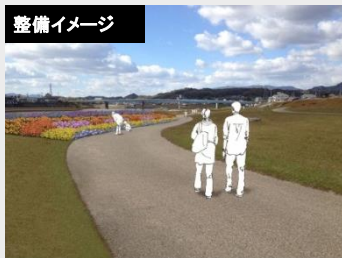
現況写真



現況写真



整備イメージ



管理 名所周辺の竹林や支障木の伐採等を行い、眺望景観の向上を図ることが望ましい

長期 道路改良にあわせて植栽保全や以後の管理について、地域住民との調整による景観の魅力向上を図ることが望ましい